

令和8年度（2026年度）

安全管理員研修



参考資料

豊中市教育委員会事務局 学び育ち支援課

とよなか地域子ども教室 ー安心して安全に実施するためにー

令和8年（2026年）

《始める前にまず確認》

- ・持ち物…腕章、名札、救急箱、消火器、非常ベル、電話、緊急連絡先、避難経路図
- ・安全点検…施設内の危険物、毒虫、危険性の高い道具類、指導方法等
- ・医療機関の確認…活動場所付近の医療機関の場所、連絡先を確認
- ・不審者…活動場所、経路に不審者がいないか
- ・気象状況の確認…熱中症警戒アラートのチェック、市内に大雨・暴風のいずれかの警報が出ている、出る可能性がある場合は中止する

あぶない！	こうしよう！
卓球台、机、サッカーゴール、バスケットボールゴールが倒れる！	・取り除くか、倒しておく ・「近寄らない、ぶらさがらない」等のルールを作る
体育館ステージ、倉庫、石灰倉庫、家庭科準備室、理科準備室、陶芸釜等の機械・薬品・刃物等がある部屋で遊んでいる！	・鍵をかける ・「その場所に入らない、大人と一緒にいる」等のルールを作る
イラガ、チャドクガ、ハチ等の虫が出た！	・施設の管理者に連絡する ・近づかないよう注意する
金属バット、ラケット、クラブが他の子どもに当たる！	・近くに人がいない等、使う場所のルールを作る ・目の届く本数だけ出す ・「待つときは置く、下に向ける」等のルールを作る
ボールが目当たる！	・適当な距離をとる ・防具をつける ・やわらかいボールを使う ・「声をかけてから投げる、顔はねらわない」等のルールを作る
はさみ、刃物、カッターナイフ、金づち、きり等を使う！	・使い方、持ち方、渡し方の指導をする ・「使っている子のそばでは静かに動く、座って使う、置き場所」等のルールを作る

《準備ができたなら》

- ・健康観察…子どもたちの顔色等の観察一様子がおかしい場合は保護者に連絡し帰宅させる
- ・参加児童の確認…名前・学年・組の確認、服装・靴・爪の長さ等の確認
- ・参加ルールの確認…「トイレなどでその場を離れるときは大人に言ってから」「体調が悪くなったらすぐ大人に言う」等

《始まったら》

- ・必ず一人は全体を見ている人がいるように ーけんか、危険、体調不良等を早期発見する
- ・トイレから10分たっても戻らない場合は様子を見に行く ー不審者？ 気分が悪い？…
- ・あいさつ…子どもたちの生活習慣育成と不審者対策にも効果的

《終わったら》

- ・振り返り…内容、子どもの様子、危ない場面等、スタッフで共有する、日誌に記入する

《もし、けがをしたら》

- ・応急手当をし、けがの状態を確認する。保護者に連絡し、状況を説明する
- ・重傷の場合は、救急車（119）で搬送し、事務局に報告する
- ・医療機関を受診した場合は、事故発生状況報告書を作成し、事務局に送る
医療機関を受診しなかった場合は、事故発生状況、対応について日誌に記入する。

暑さ指数(WBGT)について学ぼう



暑さ指数(WBGT)って？

暑さ指数(WBGT:湿球黒球温度)とは、人間の熱バランスに影響の大きい

気温 湿度 輻射熱 ふくしゃねつ ※1

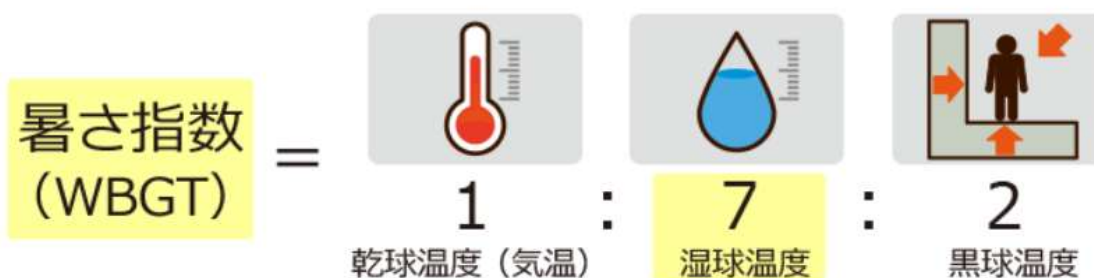
の3つを取り入れた温度の指標です。 ※2

熱中症の危険度を判断する数値として、環境省では平成18年から情報提供しています。

暑さ指数(WBGT)は乾球温度計、湿球温度計、黒球温度計を使って計算されます。

※1 輻射熱とは、地面や建物・体から出る熱で、温度が高い物からはたくさん出ます。

※2 正確には、これら3つに加え、風(気流)も指標に影響します。



暑さ指数(WBGT)を調べてみよう！

暑さ指数(WBGT)についてわかったかな？

実際に自分たちの地域の暑さ指数(WBGT)を調べてみよう！

●環境省熱中症予防情報サイト

https://www.wbgt.env.go.jp/wbgt_data.php

子ども教室中止の基準

暑さ指数が 31℃以上になった場合、その時点で中止してください。

熱中症予防運動指針

WBGT ℃	湿球温度 ℃	乾球温度 ℃	運動は 原則中止	WBGT31℃以上では、特別の場合以外は運動を中止する。特に子どもの場合には中止すべき。
31	27	35	厳重警戒 (激しい運動は中止)	WBGT28℃以上では、熱中症の危険性が高いので、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。運動する場合には、頻繁に休息をとり水分・塩分の補給を行う。体力の低い人、暑さになれていない人は運動中止。
28	24	31	警戒 (積極的に休息)	WBGT25℃以上では、熱中症の危険が増すので、積極的に休息をとり適宜、水分・塩分を補給する。激しい運動では、30分おきくらいに休息をとる。
25	21	28	注意 (積極的に水分補給)	WBGT21℃以上では、熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。
21	18	24	ほぼ安全 (適宜水分補給)	WBGT21℃未満では、通常は熱中症の危険は小さいが、適宜水分・塩分の補給は必要である。市民マラソンなどではこの条件でも熱中症が発生するので注意。

1) 環境条件の評価にはWBGTが望ましい

2) 乾球温度を用いる場合には、湿度に注意する。湿度が高ければ、1ランク厳しい環境条件の運動指針を適用する。

●公益財団法人 日本スポーツ協会 「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック」より抜粋

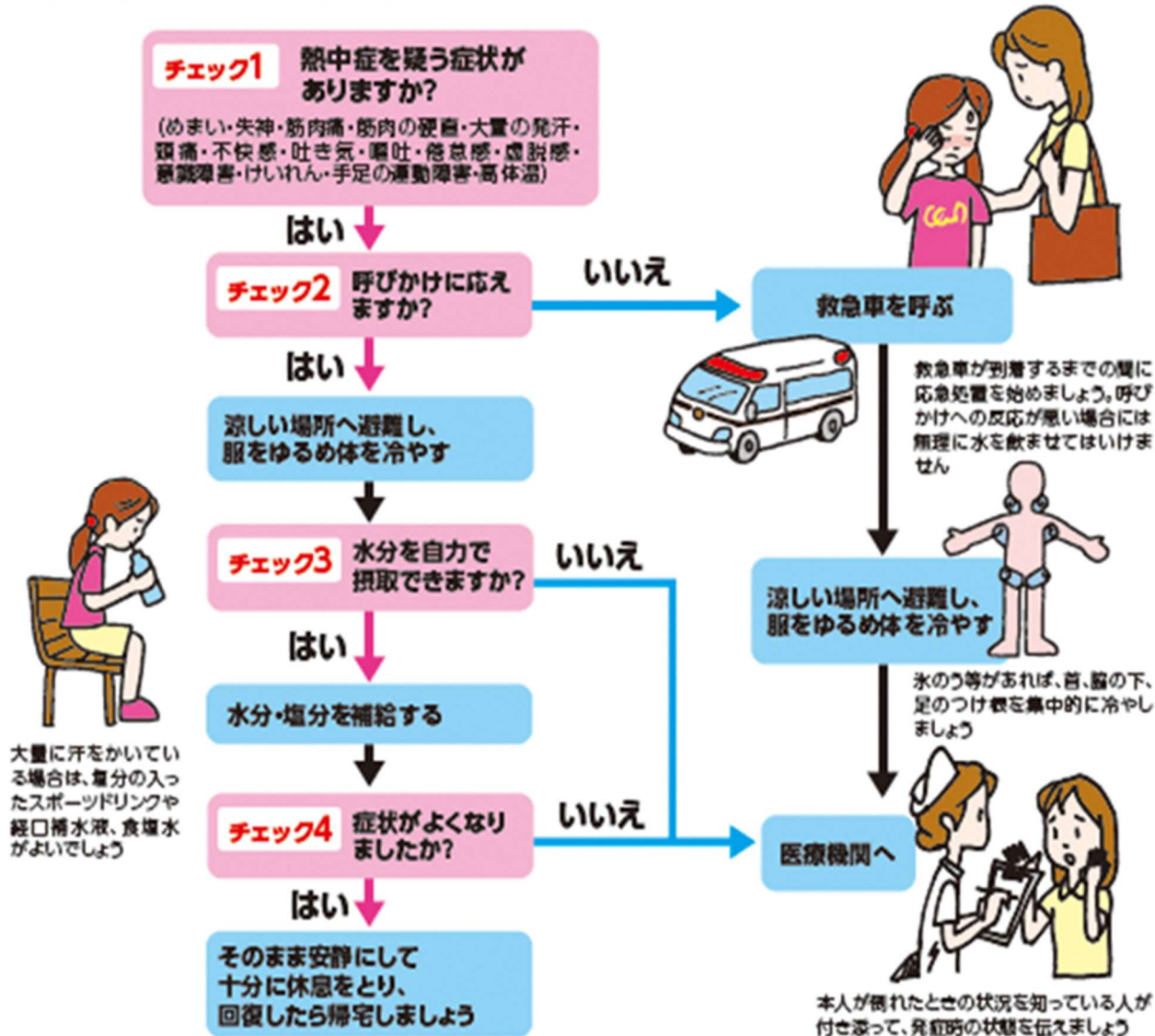
日常生活における熱中症予防指針

WBGTによる 温度基準域	注意すべき 生活活動の目安	注意事項
危険 31℃以上	すべての 生活活動でおこる 危険性	高齢者においては安静状態でも発生する危険性が高い。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
厳重警戒 28℃以上31℃未満		外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
警戒 25℃以上28℃未満	中等度以上の 生活活動でおこる 危険性	運動や激しい作業をする際は定期的に充分に休息を取り入れる。
注意 25℃未満	強い生活活動で おこる危険性	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には発生する危険性がある。

●日本生気象学会 「日常生活における熱中症予防 第3版（2023年）」より抜粋

熱中症の応急処置

もし、あなたのまわりの人が熱中症になってしまったら……。落ち着いて、状況を確かめて対処しましょう。最初の処置が肝心です。



●環境省 「熱中症環境保健マニュアル 2022」 P.26 より抜粋

1 暑さを避けましょう

換気をしながらエアコンを使う等
高齢者、子どもは、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。

2 こまめに水分補給しましょう

- のどが渇く前に水分補給
- 1日あたり1.2リットルを目安に
- 大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに

3 日頃から健康管理をしましょう

4 暑さに備えた体づくりをしましょう

大気環境の確認

①市HP

まちづくり環境

> 環境政策

> 環境保全・公害に係る届出等

> 大気

> 豊中市の大気環境情報



②「豊中市の大気環境情報 (外部サイト)」をクリック



[トップページ](#) > [まちづくり・環境](#) > [環境政策](#) > [環境保全・公害](#) > [大気](#) > 豊中市の大気環境情報

豊中市の大気環境情報

豊中市では市内3か所に大気汚染常時監視測定局を設置し、市域の大気汚染の状況を監視しています。

11月から5月にかけて濃度が上昇するPM2.5（微小粒子状物質）や、4月から9月にかけて濃度が上昇する光化学オキシダント（光化学スモッグの原因物質）などの測定結果や関連情報が、グラフやリンクで見られるホームページを開設しましたので、ご活用ください。

パソコン、スマートフォン、携帯電話からご覧いただけます。

[豊中市の大気環境情報（外部リンク）](#)

令和5年3月末で千歳局は廃止となり、新しく菰江公園局で測定開始となりました。

③PM2.5や光化学オキシダント (光化学スモッグの原因物質)の 現在の情報がわかります。



PM2.5注意喚起情報

11月から5月にかけてはPM2.5濃度が高くなりやすい時期です。ビルや家庭の暖房、冬季特有の「逆転層」といわれる気象条件の影響、さらに春先の黄砂飛来の影響等により、上記期間はとくに注意が必要です。

大阪府では、PM2.5が**高濃度**(1日平均値 $70\mu\text{g}/\text{m}^3$ 超)になると予測される場合、大阪府全域に**防災情報メール等で注意喚起**を行います。

(注意喚起は必要に応じて、朝(7時15分)、昼(12時15分)に行います。)

注意喚起をおこなったときは

- 屋外での長時間の激しい運動や外出をできるだけ減らしましょう
- 換気や窓の開閉を必要最小限にするなど、外気の屋内への侵入をできるだけ少なくしましょう
- 特に呼吸器系や循環器系疾患のある方、小児、高齢の方は、体調に応じてより慎重な行動をしましょう



©2014 大阪府もずやん

「PM2.5」って？

大気中に浮遊する粒子状物質のうち、粒径が $2.5\mu\text{m}$ (0.0025mm)以下の微小な粒子のことです。非常に小さいため、肺の奥深くまで入りやすく、呼吸器系に加え、循環器系への影響を及ぼすことが心配されています。

物の燃焼などによって直接排出されるもの(一次粒子)と、大気中のガス状物質が化学反応により生成されるもの(二次粒子)があります。国内の発生源の他に、海外からの移流の影響も考えられています。



／パソコンでも、携帯電話でも／

「防災情報メール」にぜひご登録お願いします！

まずは下記メールアドレスへ空メールを送信してください。

touroku@osaka-bousai.net

(下のQRコードから読み取りできます)

おおさが防災ネットからURLが記載されたメールが届きますので、接続して登録してください。



■大阪府防災情報メール

希望する...

■土砂災害情報メール

希望する...

■水防対策情報メール

希望する...

■気化ガスモニタリング

希望する...

■お知らせ(その他防災情報、防災イベント情報など)

お届いたメールの件名から登録されます

希望する...

『配信条件選択』の画面で『お知らせ』の項目を『希望する』にしてください

大阪府ホームページでPM2.5のリアルタイムデータをご覧いただけます

大阪府の大気情報



<https://taiki.kankyo.pref.osaka.jp/>

パソコンでもスマートフォンでも



※濃度地図は11月～3月までのイメージです。

府内の測定局における現在の測定値(1時間値)をご覧いただけます。
 <PM2.5の環境基準>
 1年平均値 $15\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下かつ
 1日平均値 $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下

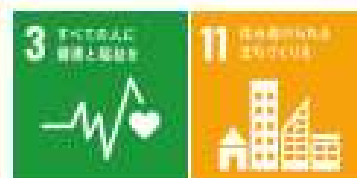
「PM2.5濃度状況及び注意喚起」では、毎日、朝と昼に府内の6つの地域ごとの濃度レベルが表示されます。

注意喚起の判断濃度(朝と昼では異なります)を超えた地域に○がつきます。

お問い合わせ

大阪府環境農林水産部環境管理室
 環境保全課環境監視グループ

〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16
 大阪府咲洲庁舎(ささしまコスモタワー)21階
 TEL:06-6210-9621
 E-mail:kankyohozen-01@gbox.pref.osaka.lg.jp



大阪府は、「SDGs未来都市」として、SDGsの推進を図ってまいります。